



中学校美術 Q & A IN 東京 × 都中美

中学校美術ネットと
東京都中学校美術教育研究会
による合同開催

Quality and Action for junior high school art in Tokyo × TOCHUBI

授業の質の向上と、美術教育の価値を伝える行動のための研究会

開催日

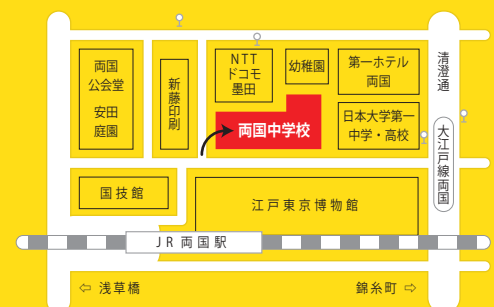
2013年 8月1日(木)・2日(金)

8月1日 >> 9:00~16:45 基調提案・実践発表・講演
8月2日 >> 9:00~16:45 実践発表・アクション会議

参加費 無料 ※ 懇親会別途 +5,000円

場所 東京都墨田区立両国中学校

〒130-0015 東京都 墨田区 横綱1丁目8番1号



電 車 >> JR総武線 両国駅下車 徒歩5分
都営地下鉄 >> 大江戸線 両国駅下車 徒歩5分
都 バス >> 墨38系 (東京都リハビリテーション病院前-両国駅前)
門33系 (亀戸駅前-豊海水産埠頭) 都営両国下車

お問い合わせ先 >> 中学校美術ネット E-mail / info@jhsart.net URL / www.jhsart.net ※ お申し込み方法は裏面をご参照下さい。

指導要領改訂のたびに減らされてきた授業時間。

中学校の「美術」の未来は？ 次の改訂で必修教科としての確固とした存在意義を残すために何をすべきか？ この問い(Q)に答えるべく(A)

「中学校美術Q&A」を全国各地で開催し、授業のQualityを向上させ、美術教育の価値を伝えるActionを提唱してきました。

今年2月の「Q&A in 岩手」に参加された東京の永関和雄先生の声かけがあって都中美と中学校美術ネットがつながりました。

今回の「中学校美術Q&A in 東京」は、都中美との合同開催です！このつながりが力を生み出していくに違いありません。

中学校美術ネット代表 山崎 正明

「美術教育が日本の感性を育てている」

国を挙げた借金頼みの経済成長で日本の復活を目指している現状ですが、これから日本の「ものづくり」を支えていくのは、技術力と美しいデザイン性です。美しいデザインの育つ国には確かな感性や美意識をもった人々が必要で、そこに国民全てが義務教育として美術を学ぶ意義があります。質の高い美術の授業により育てている子供たちの感性を積極的に発信し、学びを生活につなげる行動が今こそ大切です。

「Q&A in 東京」では、中学校美術ネットと都中美の新しいコラボで日本の感性を育てている美術教育の素晴らしさを力強く発信しましょう。

全国造形教育連盟委員長 永関 和雄

中学校美術Q&A IN 東京 ≫ 大会内容

8:30 受付開始

2013年 8月1日(木)

8:50 開会

基調提案：山崎 正明

中学校美術ネット代表
北海道千歳市立北斗中学校

永関 和雄

全国造形教育連盟委員長
東京都町田市立町田第三中学校校長

9:30 研究発表：都中美～東京都中学校美術教育研究会～

13:25 実践発表1：中村 みどり

東京都武蔵野市立第六中学校

実践発表2：道越 洋美

静岡県藤枝市立高洲中学校

14:55 講演：東良 雅人

文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官
国立教育政策研究所研究開発部 教育課程調査官

「資質や能力をより確かに育む、中学校美術科の授業づくり」

16:35 事務連絡

8:30 受付開始

2013年 8月2日(金)

8:45 開始

8:50 実践発表3：竹内 とも子

東京都千代田区立九段小学校

実践発表4：小山 一雄

東京都町田市立町田第二中学校

実践発表5：鈴木 嶺

東京都羽村市立羽村第一中学校

実践発表6：福島 淳子

東京都町田市立金井中学校

実践発表7：濱脇 みどり

東京都西東京市立田無第一中学校

実践発表8：太田 幸司

東京都葛飾区立立石中学校

14:15 アクション会議 ≫ 参加者全員での全体討議

16:20 閉会

※ 当日予告なく内容を変更する場合があります。

都中美 ≫ 東京都中学校美術教育研究会の 研修テーマと発表内容について

「造形美術教育のダイナミズム～成長と連携～」

連携・繋がることで生徒に身につけさせたい美術の資質と能力を向上させ美術教育の価値をソトに伝える。

中学校学習指導要領 美術 ≫ A 表現 (1) (3) の活動を通して

畠山 真理 東京都八王子市立柗田中学校

▶ 環境と繋がる造形

堀内 有子 東京都大田区雪谷中学校

▶ “地球環境について～私たちが地球の為にできること～” をテーマとした環境ポスター

佐藤 良仁 公益社団法人日本広告制作協会

▶ 表現は人生のすべての道に通じる近道

～伝える為の発想の転換について・新しい視点の発見について～

中学校学習指導要領 美術 ≫ B 鑑賞 (2) (3) の活動を通して

高崎 美也子 東京都江東区立深川第四中学校

坂東 由香里 東京都足立区立立十四中学校

▶ ルーブル DNP ミュージアムラボとのワークショップ

三浦 悦子 東京都足立区立青井中学校

平岡 紀子 東京都足立区第一中学校

▶ ルーブル DNP ミュージアムラボ出前授業

<指導・助言>

松永 かおり 東京都教育庁指導部指導企画課 指導主事

申し込み方法

中学校美術ネットのWebサイト (<http://jhsart.net>) の申し込みフォームをご利用ください。

※メールアドレスをお持ちでない場合は、FAX でのお申し込みも可能です。氏名、所属、連絡先(電話番号)、懇親会の出欠を明記の上、FAX 011-373-0240【中学校美術ネット山崎正明宛】までご送信下さい(様式は問いません)。

※すでに都中美(東京都中学校美術教育研究会)でお申し込みがお済みの場合、中学校美術ネットへのお申し込みは必要ありません。

中学校美術ネット ≫ 中学校美術Q&Aを企画・運営する 中学校美術ネットについて

中学校美術ネットは、美術教育に関わる人が全国各地の美術教育の情報を共有し、繋がり合い、学び合うことで、子どもたちのよりよい学びを広げていくことを目指して活動するチームです。中学校美術Q&Aの企画の他には、全国各地の美術教育についての情報を共有するWebサイト (<http://jhsart.net>) を運営しています。

運営メンバー：山崎正明(北海道千歳市立北斗中学校)・梶岡創(滋賀県大津市立瀬田北中学校)・加藤浩司(三重大学教育学部院生)

中学校美術ネットでは、中学校の美術教育に関わる下記のような情報の提供をお待ちしております。情報は下記メールアドレス、または SNS ヘッメッセージを送信頂くか、Web サイト『情報提供フォーム』からご連絡下さい。ご提供頂いた情報は後日、本Webサイト「中学校美術ネット」にてご紹介させていただきます。

研究会・研修会情報 作品展情報 (主に部活動や授業作品の紹介) 美術教育ニュース
美術館との連携活動 美術教育サイト(団体) 美術教育ブログ(個人)

E-mail ▶ info@jhsart.net facebook ▶ [facebook.com/jhsart](https://www.facebook.com/jhsart) twitter ▶ [@jhsart_net](https://twitter.com/jhsart_net)